

第74回 FM桐生番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成30年11月22日（木曜日）
- 2 開催場所 桐生ガスプラザ3階会議室
- 3 委員出席 5名
委員総数 8名
出席委員数 5名
出席委員の氏名 宝田恭之、小山貴之、岡野紀子、飯野マリエ、中村昌也
欠席委員の氏名 茂木理享、星野尚香、豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信
- 4 議 題 「聴取番組について委員からの意見と提案」
- 5 議事の概要
開会
挨拶
資料配布物の確認・次第・次回の試聴番組CD
→「COOL CHOICEきりゅう～ミライの暮らし～」月曜～金曜 22:00～22:59
報告事項
 - ・10月改編情報について
 - ・特別番組について（ビジネスマッチングフェア・えびす講）

次回開催日程 平成31年1月24日（木）19：00～

- 6 審議内容
 - ・放送日時 毎週木曜日 15:00～15:59
 - ・番組名：ASPの「やっぱりモテたいっ！」
出演者：Alopecia Style Project（角田真住・MITSUKO・廣田純也）
ゲスト：アルビノ・ドーナツの会 藪本舞さん / NHK前橋放送局 井口支局長
 - ・番組の内容 『脱毛症当事者の女性を中心とした、コンプレックスや悩みなどを解消していく番組』

聴取番組について、委員からの意見

【委員】

1. 曲までが長い。CM等入れて区切りをつけてはどうか。一人目のゲストの話が途中までで消化不良であった。構成をもう少し考えた方が良い。
2. アルビノについての話がヘビーだったから途中で終わったのかと思った。
後半のゲストさんはさすがに放送局の方だから落ち着いた。選曲は良かった。
3. 2回聞き直したが、番組の目的がわからなかった。全体的に散漫な印象を受けた。
取り上げているテーマは重要だが、番組内容とのギャップを感じた。
4. 誰が何をやっているのかわからない。仲間内だけでやっている様に聞こえてしまう。
女子トークというか雑談の雰囲気なのだろうが、番組としての体裁は欲しい。
自己紹介をしっかりして、登場人物と役割をわかりやすくした方が良い。

回答：様々な悩みやコンプレックスを持った方達に、どの様にその問題に向き合い、対処したのかを聞き、同じ悩みやコンプレックスを持つ方に自分自身を好きになって貰うことを目的としている。
暗くなりがちな題材を明るい雰囲気語る事で、世間とのギャップや誤解を解消するため、
「なんちゃってbar」という設定をしているので、明確な仕切りがなく進行している部分はある。
設定は悪くないと思うので、役割を明確にし、構成もわかりやすくするなど研鑽したい。
前半のゲストは、翌週に再登場している。ホームページへ誘導するために放送では途中で終わっている。

委員より提案事項について

1. 地域のイベント情報のコーナーは良い。

回答：コミュニティ放送なのでローカル情報は大切にしている。今後も継続していきたい。

2. 土日に再放送番組が多い

回答：開局当初は日曜も生ワイド番組があったが、人員不足で終了となった。現在は土曜のみ残っている。自社制作の箱番組については、1回は再放送枠を設けている。リスナーからは再放送を楽しみに聞いている、本放送も再放送も両方聞く、というメッセージを貰っている。コミュニティ放送にしては、自主制作番組の比率は高い方だが、少人数で運営しているので、再放送に頼らなければならない部分はある。配信を受ければ簡単に解消出来るが、コミュニティ放送の特性が薄れるのと、地域のお金が中央に流れるのは出来るだけ避けたいと考えている。売上が伸び、スタッフが増えれば番組も増やせるが、現状では難しい。

7 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置き、自社ホームページ<http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8 その他参考事項 特になし

以 上